

あしかが 社協だより



No.276
2019
5/1

足利市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
あしのすけ

編集発行 足利市社会福祉協議会 TEL 0284 (44) 0322 ホームページアドレス <http://www.ashikagashakyo.or.jp> e-mail as-sk@watv.ne.jp

第39回足利市

ふれあいのつどい

5月19日(日) 午前9:30 ▶ 午後3:00

足利市民体育館

体育館内は土足厳禁です(上履きをご持参ください)

ステージコーナースケジュール(体育館内)

※体育館内ではバザーや展示、体験も行いますよ!

- 9:30～ オープニングセレモニー
- 10:00～ ふれあいレクリエーション
リズム体操クラス(みんなで参加しよう!)
- 10:30～ コール・すまいる(合唱)
- 13:00～ おりひめバンド(バンド演奏)
- 13:30～ 足利大学全学応援団(リーダー公開・吹奏楽)
- 14:00～ よさこいAKP(よさこい踊り)
- 14:30～ フィナーレ

足利市内のボランティア団体や社会福祉施設等、足利の福祉を支える方々が一堂に集い開催する足利市ふれあいのつどいは、今年で39回目を迎えます。みなさんで楽しい1日を過ごしませんか? 皆様のご来場をお待ちしております☆

販売コーナー

●バザー(古本・靴)

●模擬店

焼きそば・寿司・だんご
ホットドッグ・そば・大学いも・コーヒー・落書きせんべい
かき氷・パン・焼きいも・うどん・東北支援物産等

●福祉施設製品等の販売



駐車場は、青葉小学校校庭・元学緑地・
勤労青少年ホーム跡地をご利用ください。
駐車スペースには限りがありますので相
乗り等でのご来場にご協力ください。

展示・紹介コーナー

- ★人権啓発 ★福祉車輛展示 ★たかろばカフェPR
- ★盲導犬普及活動 ★川島直人さん 水彩画作品展
- ★スマートウェルネスPR ★施設紹介・作品展示

体験・実演コーナー

- ★手話 ★要約筆記 ★点字 ★クラフト
- ★日本赤十字社PR活動 ★共同募金会PR活動
- ★鍼灸無料体験 ★福祉ネイルケア ★高齢者疑似体験
- ★おもちゃ病院(午前中のみ、おもちゃの診断・修理)

遊びのコーナー

- ★スタンプラリー ★ボンボンつり
- ★落書き板&お楽しみくじ
- ★おもちゃランド ★スーパーボールすくい ★輪投げ
- ★昔遊び竹とんぼづくり

2019 赤い羽根 障がい児者家族交流事業のお知らせ

A
コース

貸切バスでの日帰り旅行

- 〈日 時〉 8月1,5,6,7日のいずれか
5月7日以降にHPをご覧いただくか
下記電話番号までお問合せ下さい。
午前9時集合 午後5時解散(予定)
- 〈行 先〉 ムーミンバレーパーク(埼玉県飯能市)
- 〈定 員〉 障害者(療育)手帳を有する方と
その家族40名
- 〈参加費〉 当事者1,500円
大人(中学生以上)3,000円
小人2,000円
シートベルト着用可能な方
※参加費は見込となります
- 〈問 合 せ〉 地域福祉課 0284-44-0322

B
コース

貸切映画上映会(上映映画:トイストーリー4)

- 〈日 時〉 8月25日(日)正午開場 午後0時30分上映
- 〈会 場〉 ユナイテッド・シネマアシコタウンあしかが
- 〈定 員〉 障害者(療育)手帳または受給者証を
有する当事者とその家族120名
- 〈参加費〉 大人(18歳以上)500円
当事者・小人無料
※ふきかえ版・字幕なし

受付は6月10日(月)午前10時から20日(木)午後5時まで。
【Aコース】定員を超えた場合、6月27日(木)午後6時30分から
総合福祉センターで抽選会を行います。

【Bコース】先着順。※A・Bどちらかのコースを選んで申し込んでください。



「共に生き、共に支え合う福祉のまちづくり」

— 平成31年度の事業と予算のあらまし —

本会は、社会福祉法に規定する「社会福祉を目的とする事業の企画及び実施」、「社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助」、「社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成」など、地域福祉を推進する中核的な団体です。平成31年度も、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進するため、「第3次足利市地域福祉活動計画」に基づき次の事業を実施します。

1 地域福祉の推進

足利市及び地区社会福祉協議会等関係する機関・団体との協働により、地域福祉の推進に努めます。事業の概要は次のとおりです。

- 地区社協活動への支援及び充実
- ふれあいいきいきサロンの普及
- ボランティアの登録、斡旋、紹介
- 小学生の親子ボランティアスクールの開催
- 災害ボランティアの育成と支援
- 日常生活自立支援事業(あすてらすあしかが)の活用促進
- 「足利流こども食堂」助成事業の支援
- 心配ごと相談
- 福祉金庫貸付相談
- 特殊寝台及び車いすの貸与事業
- リフト付き福祉車輛の貸出
- 見守り活動の推進及び充実
- ふれあい子育てサロンの普及
- ボランティアグループの事業への支援・助成
- 中学生、高校生のボランティアスクールの開催
- 各種ボランティア養成講座の開催
- 成年後見制度の普及啓発
- 障がい児者ふれあいサロン(お陽さまカフェ)の開催
- 弁護士相談
- 生活福祉資金貸付相談
- 手話通訳者等、要約筆記者等の派遣及び斡旋
- ニュースポーツ器具の貸出

2 介護保険事業等の実施

在宅の要介護者の支援として、次の事業を実施します。

- ケアプランセンターすまいる
- 居宅介護支援事業
 - 介護予防支援事業
 - 足利市介護予防
 - 日常生活支援総合事業

3 障害児通所支援事業の運営

- 指定特定相談支援事業所・指定障害児相談支援事業所(なかよし)
- 足利市こども発達支援センター(ばけっとクラブ)

4 福祉施設などの経営

- (設置経営)
- わかば保育園
 - しんまち保育園
 - 足利市総合福祉センター
 - 足利市視覚障害者福祉ホーム
- (指定管理)
- 母子生活支援施設さわらごハイム足利
 - 児童養護施設 泗水学園
 - 児童厚生施設 足利市八幡こども館
 - 児童厚生施設 足利市にしこども館



収支予算

(単位:千円)

サービス区分	収入額	支出額
法人運営事業	116,135	115,518
地域福祉活動推進事業	13,749	13,677
ボランティアセンター事業	1,023	1,103
共同募金配分金事業	21,189	21,189
意思疎通支援事業	1,926	2,097
生活福祉資金貸付運営受託事業	357	357
日常生活自立支援事業	9,595	9,639
福祉金庫貸付事業	3,360	3,660
足利市視覚障害者福祉ホーム	3,776	3,793
わかば保育園	114,027	113,717
しんまち保育園	110,134	111,008
泗水学園	206,162	205,806
泗水学園アフターケア事業	300	300
泗水学園児童クラブ	3,152	3,495
さわらごハイム足利	53,075	52,908
八幡こども館	16,922	16,918
にしこども館	16,482	16,613
足利市こども発達支援センター	52,807	52,769
障害児相談支援事業	5,425	5,422
居宅介護支援事業	22,228	21,931
足利市総合福祉センター	11,977	12,122
合計	783,801	784,042

5 その他の事業

- 栃木県共同募金会足利市支会事務局として共同募金事業への協力
- 日本赤十字社栃木県支部足利市地区事務局として日本赤十字事業への協力



ご寄附、ご奉仕ありがとうございました (平成31年1月~3月)

足利市社会福祉協議会には、個人をはじめ、法人・団体など、多くの方からの善意のご寄附が寄せられています。いただいた寄附金は、地域の福祉活動を推進していく事業の大きな支えとなっており、地域福祉のさらなる向上を目指し、ボランティア活動・福祉事業・啓発活動・施設運営などに活用させていただいております。

【法人本部】 小曾根せつ子・佐々木克哉・篠崎きみ子・匿名2件・東京電力常備職員労働組合栃木南支部足利班・佐野班
パチンコプラザラ・カータ足利店・パチンコプラザラ・カータ花ぞの店・足利小山信用金庫信交會・北郷地区社会福祉協議会
足利市立桜小学校児童會・足利☆愛犬ファーム・ユニ株式会社アピタ足利店・明るい社会づくり運動足利市協議会

【さわらごハイム足利】 石井一枝・佐藤佑香・絵本の読み聞かせクルリンパ・カーブス足利寿店

【泗水学園】 絵本の読み聞かせクルリンパ・若上敏雄他6名・栃木トヨペット(株)・アイランド足利店・高岩秀峰・小林春夫
持斎征勇・匠屋ラーメン・小島博光・有限会社ダスカジャパンアウトテモック・井上加寿美・匿名3件

【八幡こども館】 石崎泰代・白井ヒサエ・樋口茂延・柳澤猛・小堀蒼洋

(敬称略・順不同)

足利市社会福祉協議会
福祉標語

「支え合い 地域の絆 深めよう」(小学生の部)

「助け合う あなたの心が地域を変える」(中学生の部)

「人助け 一歩踏み出す その勇気」(一般の部)





日本赤十字社

日本赤十字社活動資金に ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

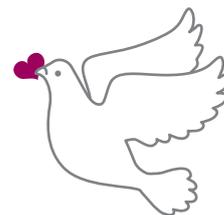
毎年5月は日本赤十字社の創立の月であり、昭和40年から5月を中心として「赤十字会員増強運動」を全国的に展開しています。日本赤十字社の活動資金は、国や自治体の助成等ではなく、独立した団体として、赤十字会員によって毎年一定額を拠出していただく「会費」と一般の皆さまから寄せられる「寄附金」の2つによって支えられています。

お寄せいただきました活動資金につきましては災害救護活動をはじめ、血液事業や救急法等の講習・青少年赤十字の活動等に有効に活用させていただいております。

本年度も日本赤十字社の活動資金募集にご理解、ご協力をお願いいたします。



平成30年度 日赤活動資金にご協力いただき ありがとうございました。



結果

○自治会	11,905,538円
○個人会員	316,000円
○足利赤十字病院	1,863,670円
○その他	307円
合計	14,085,515円

赤十字講習会

足利赤十字病院にて
各種講習会が開催されます。

受講する際には日本赤十字社栃木県支部 事業推進課 健康安全係
電話：028-622-4801 までお申込みください。

- * 講習開催日の3か月前の1日から、開催日の2週間前まで申込を受け付けます。
- * 講習会場は講堂を使用し、定員は20名に達した場合受付終了となります。
- * 申込みが5名以下の場合は、中止になることがあります。
- * 電話受付 平日：午前9時～午後5時まで（土、日、祝日除きます）
- * 受付状況については、日本赤十字社栃木県支部ホームページに掲載しています。

幼児安全法 短期講習

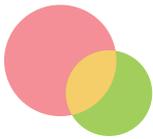
6/22(土) 午前10時～午後3時30分
内 容：乳幼児の一次救命処置等
対 象：特に制限なし ※小学生以下は保護者同伴
費 用：700円

救急法 基礎講習

7/27(土) 午前10時～午後3時30分
内 容：心肺蘇生、AEDの使い方等
対 象：満15歳以上の方
費 用：1,500円

救急法 基礎講習+養成講習+災害時高齢者生活支援講習（全3日間）

8/21(水)、8/22(木)、8/23(金) 午前9時30分～午後5時
内 容：心肺蘇生、AEDの使い方、災害が高齢者に及ぼす影響、急病時の対応・けがの手当
搬送のしかた、災害時の心得等
対 象：満15歳以上の方
費 用：3,200円



地区社会福祉協議会 活動紹介

「お陽さまカフェ」「障がい児者とのふれあいスポーツ交流会」「足利流こども食堂」

足利市内には22地区それぞれに地区社会福祉協議会があり、各地区で地域の実情に合わせ趣向をこらした地域福祉活動を行っています！
今回は、3地区の活動をご紹介します！

御厨地区社会福祉協議会



「お陽さまカフェ」(障がい児者ふれあいサロン)

少子高齢化や核家族化、地域交流の希薄化が進む中での福祉活動は、創意工夫をこらしながら、誰もが地域に暮らし、共に生きがいを創り高めあうことが望まれます。そのような中で、高齢者サロンや子育てサロン活動は活発に進められていますが、障がい児者を対象とした居場所づくりは実施されていませんでした。

そこで、市社協が平成27年度から始めた「お陽さまカフェ」に平成28年度より参加し、今年度からは御厨地区社協の独自の事業として実施しております。

サロンが始まると、会場の雰囲気も和み、軽スポーツやおしゃべり、歌等を交えて交流が深められ、参加者とスタッフが一体になり、楽しい一時を過ごすことができました。このような「居場所づくり」をもっと増やしていきたいと思い、今後は年2回の開催を検討しております。

御厨地区社協 会長 岡村奏一

山辺地区社会福祉協議会



「障がい児者とのふれあいスポーツ交流会」

『ふれあい交流』ができればそれだけ共生社会づくりが前進、との思いで平成21年から市社協が始めた交流会にいち早く参加し、その後も、楽しんで参加してくれる方や賛同して支援参加してくれる方々が増え、回を重ねてきています。昨年10月には季節柄ハロウィンスポーツゲーム大会と名うって 1)ミイラに変身、2)ハロウィンビンゴリレー等、工夫を凝らした4ゲームを2チームに分かれ対抗戦で楽しみました。同じ地域に住む仲間、との連帯感も生まれ、いつもお互いに、支え合いパワーと感動を貰っています。

山辺地区社協 事務局長 樋口茂延

葉鹿地区社会福祉協議会



「足利流こども食堂」ふれ愛よこまち

葉鹿地区社協では、平成29年11月より「足利流こども食堂」ふれ愛よこまちの運営を支援しています。葉鹿地区社協はもとより、(福)渡良瀬会、育成会、民生委員、個人ボランティア等の協力のもと、毎月2回実施しています。開始以来1年半が経過、来店子どもたちは1,000人を越えました。通常の食事の他、もちつきやうどん打ちの体験型イベントも行っています。大人の協力者も子どもたちも慣れてきて、店内は落ち着いた雰囲気です。次年度は、学生ボランティアが小学生の宿題を教えるという新しい取り組みに挑戦していくこととなりました。食材の寄附や募金、支えていただいているすべての方に感謝して、これからもがんばっていきたくと思っています。

葉鹿地区社協 会長 石井修司